

令和5年度 事業報告

1. 事業概要

令和5年度は、4年にも及ぶ新型コロナウイルス感染症が収束に向かい、感染者数の減少により、コロナ前の日常生活が少しずつ戻り始めた1年であります。

こうした中で、少子高齢化による労働力不足の影響もあり、65歳までの雇用延長の義務化や70歳までの就業確保が努力義務となる高齢者の就業確保措置が施行され、それに伴い、雇用を延長する企業が増え、働き続ける高齢者が増加したことなどから、シルバー会員の確保にかかる周辺環境は、依然として厳しい状況にあります。

当センターの会員数については、コロナ禍以降、全国的に減少傾向が続く中、本年3月末時点で673人となり、前年度対比で55人減り、4年連続の減少となりました。

また、令和5年度の事業実績については、経済活動の先行き不透明感から一般企業の受注契約の見直しや見合わせなどにより、年度当初から受注件数が伸び悩み、本年3月末の受注金額は請負と派遣事業を併せて400,682千円となり、前年度対比で27,739千円減という、過去に例を見ない大幅な減額となりました。

当センターでは、基本事業方針と中期5か年計画に基づき、会員確保と就業機会の拡大を重点事項として取り組んでまいりましたが、会員不足や高齢化社会の進行、労働市場の変化に対応できず、低調な事業実績に推移しました。

こうした状況を踏まえて、令和6年度については、会員数の確保に向けて他センターの効果的事例を積極的に取り入れ、会員拡大の強化を図ります。

また、例年実施している6月の「奉仕清掃活動」、10月の「シルバーの日啓発活動」では、コロナ禍の中において感染防止対策を徹底して実施し、奉仕活動における会員の参加率は、55%を達成することができ、地域への社会貢献の役割を十分果たすことが出来ました。

また、就業に必要な知識、技能の向上を目的として例年実施している各種講習会は、令和5年度に14回開催し265名の会員が参加しました。6年度も継続して実施してまいります。

今後も引き続き地域に密着した就業と安全・適正就業に努め、会員個々の健康と安全をすべてに優先し、センター事業の運営に努めてまいります。

事業の2年間の実績と比較は次のとおりです。

		令和5年度	令和4年度	増 減
登録会員数(人)		673	728	▲55
受注件数(件)		5,932	6,496	▲564
就業延日人員数(人日)		61,914	69,115	▲7,201
契約金額(円)		請負分 370,689,879	請負分 398,892,469	▲28,202,590
		派遣分 29,992,155	派遣分 29,529,493	462,662
		計 400,682,034	計 428,421,962	▲27,739,928
請内 負 分訳	配 分 金	324,862,450	351,437,278	▲26,574,828
	事 務 費	33,095,182	33,657,128	▲561,946
	原 材 料 費	12,732,247	13,798,063	▲1,065,816

2. 事業運営状況

(1) シルバー事業の普及啓発活動

- ① 広報「シルバー北見」を年4回、「シルバー情報」を毎月1回発行し、関係機関・団体に回付してシルバー事業への理解を深めていただくとともに、各種行事、イベントにおいてリーフレット、啓発用ティッシュ等を市民に配布し、周知PRを図りました。
- ② シルバー事業のPRと就業機会の拡大のため、市の「広報きたみ」や「経済の伝書鳩」を活用した情報提供と会員募集の広告掲載などにより普及啓発に努めました。
- ③ 全国機関紙「月刊シルバー人材センター」を定期購入し、各理事及び関係機関・団体に配布するとともに、事務所内に備え置き、全国各地のシルバー活動状況を紹介するなど、啓蒙普及に努めました。
- ④ 市民の皆様や地域社会に感謝の気持ちを表し、6月25日を「奉仕活動日」として、公共施設周辺や道路などの清掃活動を実施しました。地区長、班長等役員の周知効果もあり参加者は371人、参加率は55%で、コロナ禍においても多くの会員のご協力をいただきました。また、常呂地区、留辺蘂地区においても道路、公園の清掃作業を行い、地域の環境整備に貢献しました。

今後も、より良い地域づくりに貢献するため、全会員が奉仕活動日の趣旨を理解し、参加率を高めていく取組みにして参ります。

- ⑤ 普及啓発促進月間の一環として10月15日の「北見シルバーの日」に、大型スーパー店及び駅前と芸術文化ホールの菊花展示場2ヶ所において、役職員が分担して、500部のチラシや啓発用資材等の配布を行い、シルバー事業の普及啓発に努めました。

(2) 就業機会の拡大に向けた活動

- ① 「奉仕活動日」と「シルバーの日」の前日に市内 13 地区において、会員自宅周辺、知友人へのチラシ配布など、就業機会の拡大と新規会員確保に努めました。
- ② 今年度も作業日報の「お客様控」の裏面広告を活用して、就業確保と会員拡大に向けてのシルバー事業の周知、PR を図りました。
- ③ 適正就業対策については、適正就業対策推進委員会を開催し、長期就業該当者の確認調査を実施するとともに、是正に向けた対策と協力依頼をお願いしました。
また、該当事業所にも長期就業是正に関する説明と理解を求めました。今後も、時間と労力をかけながら双方が納得しあえる取組みが必要と考えています。

(3) 自主事業として開催する講習会の充実

就業に必要な知識、技能の向上を目的として下記講習会等を実施しました。

	講習名	実施日	場所	参加者
自主事業	刈払安全講習会	4月20日	サンライフ北見	38名
	清掃作業講習会	4月27日	〃	9名
	除草作業講習会	5月18日	〃	14名
	学校プール合同研修会	6月1日	高栄小学校	37名
	剪定班ボランティア研修	6月5日	仁頃やすらぎ苑	19名
	フロアクリーニング講習会	6月8日	サンライフ北見	10名
	刈払機講習会	6月15日	ハイテクパーク	12名
	剪定班講習会	6月30日	三輪、一般市民宅	19名
	交通安全講習会	7月27日	サンライフ北見	21名
	剪定技能講習会	10月3日	仁頃やすらぎ苑	20名
	料理講習会	11月22日	北見市民会館	20名
	スマートフォン講習会	2月20日	サンライフ北見	22名
	健康・安全就業講習会	3月14日	〃	14名
	派遣	健康・安全就業講習会	3月30日	〃

14 講習 265 名

(4) 安全対策と事故防止

- ① 会員の就業中の事故を未然に防止し安全な作業を進めるため、年3回安全委員会を開催し、事故事例の分析と安全対策について協議を行いました。
- ③ 万一の事故に備え、シルバー団体傷害保険・賠償責任保険に継続して加入し、さらに、任意傷害保険（プラス保険）については、互助会事業の一環として団体扱いの取組みで実施しました。
- ④ 就業にあたっては、会員の健康管理が重要であり、そのためにも日常的な自主健康管理はもちろん、年1回は「健康診断」「各種がん検診」等を受診するよう「安

全だより」及び例月情報紙「シルバー情報」に掲載し周知しました。

- ⑤ 北見市の国保、介護、健康部門の担当者より、健康・栄養等に関する情報提供をいただき、例月のシルバー情報に掲載し、自主健康管理の周知に努めました。

(5) 労働者派遣事業の実施

労働者派遣事業の実施については、国のガイドラインに沿い、幼稚園バスの運転業務や高齢者施設の介護補助業務等、派遣先での指示命令、混在就業状況等を勘案し、必要な会員について派遣事業を実施しました。今後も該当する職種がある場合は依頼者との協議、該当会員の了解のもと検討を進めると同時に、さらに派遣事業を拡大すべく関係事業所・会員に広く周知を継続してまいります。

(6) 中高年齢労働者福祉センターの管理運営

指定管理を受けている中高年齢労働者福祉センター（サンライフ北見）の管理運営については、5年間の運営委託を継続中であり、適正な運営管理に努めるとともに各種教室、講座の充実と利用者に喜んでいただける施設運営、施設整備に努めました。

(7) 各関係機関、団体との連携強化

北海道、北見市、北見公共職業安定所、北見市社会福祉協議会などの関係機関及び全国シルバー人材センター事業協会、北海道シルバー人材センター連合会の関係団体との連携協力のもと、事業の円滑な推進に努めました。

また、令和5年10月からのインボイス制度の導入について、各関係機関と連携を密にしてスムーズな対応に向けた協議を行い、併せて会員への周知徹底を図りました。

(8) 事務局体制の充実と強化

道シ連及び道東ブロック主催の職員研修会（令和5年度はコロナ感染防止により中止）や各種会議には積極的に参加し、研修課題や意見交換を通して職員のスキルアップを図り知識や意識の向上に努めました。また、毎月末に職員会議と課内会議を開催し、業務の共有化及び事務処理の適正化と効率化などを協議することで、事務局体制の強化に努め、併せて毎日朝礼を実施し、迅速な情報交換と共有化を図りました。

今後も各種会議、研修会への開催や参加、デジタル化に対応したオンライン会議等への積極的な参加や取組みを推進してまいります。

3. 事業実績

(1) 会員状況

(単位：人)

年度末 会員数	会員の動態			年度末会員年齢別						備考	
	年度始 会員数	途中入会 会員数	途中退会 会員数	60歳 未満	60歳～ 64歳	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳 以上		
男	508	549	44	85	2	15	58	167	150	116	会員平均年齢 75.2歳
女	165	179	17	31	3	6	34	45	43	34	
計	673	728	61	116	5	21	92	212	193	150	

(2) 事業実績

(単位：人・円)

区分	受注 件数	就業延 実人員	就業延 日人員	総事業収入			
				配分金	事務費	材料費	合計
公共事業	962	3,106	20,743	100,454,274	14,114,276	3,303,406	117,871,956
民間事業	1,799	4,193	33,126	182,594,261	15,781,240	2,043,059	200,418,560
一般家庭	3,151	5,275	7,749	40,553,815	3,199,666	7,372,982	51,126,463
独自事業	20	154	296	1,260,100	0	12,800	1,272,900
合計	5,932	12,728	61,914	324,862,450	33,095,182	12,732,247	370,689,879

(3) 職種別就業実績

(単位：件・人・円)

区分	職種別 会員数	受注 件数	就業延 実人員	就業延 日人員	総事業費	備考
技術群	163	133	194	2,456	16,705,448	就業実会員数 567人
技能群	52	942	1,820	2,650	21,882,314	
事務整理群	20	77	77	669	3,640,294	
管理群	123	456	1,622	16,526	103,550,814	
折衝外交群	2	13	26	27	212,056	
一般作業群	278	4,072	8,581	36,930	208,475,513	就業率 84.25%
サービス群	35	239	408	2,656	16,223,440	
その他	0	0	0	0	0	
合計	673	5,932	12,728	61,914	370,689,879	